



## Bose Professional、聖心大聖堂にクリアで明瞭なサウンドを導入

*すべての座席に、クリアな音楽と音声を提供*

マサチューセッツ州フラミンハム – 2022年3月22日 – [Bose Professional](#) は、インディアナ州ノートルダムにある聖心大聖堂のテクノロジーアップデートにボーズのオーディオソリューションが採用されたことを発表しました。米国の聖十字架の会の教区大聖堂である聖心大聖堂は、140年以上にわたって、ノートルダム大学の地域社会、学生、教員、スタッフに奉仕してきました。

聖心大聖堂では、2016年に高解像度カメラにより最初のミサが配信されました。ストリーミングサービスのニーズが高まるとともに、ノートルダム大学と聖心大聖堂のデジタルストリーミングを担当する放送チーム、Notre Dame Studios は、歴史的な建造物の空間や、使用されている建材の特性に合った新しいオーディオソリューションが必要だと認識しました。

プロジェクトのデザインコンサルタント、DSH Audio Visions は、音響デザインと分析ができる3DモデリングプログラムのBose Modeler サウンドシステムソフトウェアを使用して、施設のゴシックリバイバル様式の空間での音響性能を予測しました。完成したソリューションには、外部アンプが不要なPanaray MSA12X ステアラブルアレイスピーカーが採用されています。

2022年のイースターにあたって、聖心大聖堂では最先端のオーディオとビデオを活用して、対面とオンラインのどちらでも同じ感動的な体験を得られる準備をすすめています。会衆はあらゆる座席において、牧師の話す言葉や聖歌隊の歌から、クリアなメッセージを受け取ることができます。

聖心大聖堂のプロジェクトやカスタムオーディオソリューションについて詳しくは、[PRO.BOSE.COM/Basilica](https://pro.bose.com/Basilica) をご覧ください。

###

写真ファイル1: Bose\_Basilica NDU\_Interior 1.jpg

写真キャプション1: 175年以上にわたってインディアナ州の歴史の一端を築いてきたゴシックリバイバル様式の聖心大聖堂は、米国の聖十字架の会の教区大聖堂として奉仕しています。

**写真ファイル2:** Bose\_Basilica NDU\_Interior 2.jpg

**写真キャプション2:** 聖心大聖堂はノートルダム大学と周辺コミュニティを対象に毎週ミサを実施しています。

**写真ファイル3:** Bose\_Basilica NDU\_Organ.jpg

**写真キャプション3:** Bose Professionalのソリューションにより、ミサやその他の儀式で卓越した表現と、均一で心に残る体験が提供されます。

### 法的免責条項

Bose、Modeler、およびPanarayは、Bose Corporationの商標です。その他すべての商標は所有権を保持する各社に帰属します。

### Bose Professionalについて

Bose Professionalは、ポータブルPAシステム、音声会議ソリューション、固定設備向けサウンドシステムなどのプロオーディオ機器の開発を専門とするBose Corporationの事業部門です。たゆまぬ研究開発の精神と、卓越を追求し続けるボーズの姿勢は世界中のどこでも変わりません。Bose Professionalは50年にわたり、オフィス、教会、講堂、レストラン、小売店舗、宿泊施設などで、アーティスト、DJ、AVインテグレーター、システムデザイナー、施工業者、コンサルタントと提携し、感動のオーディオ体験を創造してきました。

### お問い合わせ先:

Bose Professional

03-5114-2750

[jp\\_pro@bose.com](mailto:jp_pro@bose.com)

[PRO.BOSE.COM](http://PRO.BOSE.COM)